

8月 うさぎぐみだより



岐阜市大門町1番地 聖徳保育園

真っ青な空にモクモクと入道雲が広がります。子どもたちの元気な声と競うようににぎやかなセミの合唱が聞こえています。

水あそびにも慣れ、子どもたちの手や顔もうっすら日焼けをしてきたのではないのでしょうか。日焼けをした肌のせいなのか、少したくましくみえます。水あそびやお昼寝など、衣類の着替えが増え、「自分で」という意欲的な姿も見られるようになってきました。時間がかかっても温かく見守りながら「自分でできた」という喜びを育んでいきたいです。水あそびや泥んこあそびなど、夏にしか経験できないことをたくさん取り入れて子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思います。

ねらい

- ◎生活リズムを崩さないようにしながら、夏を健康に過ごせるようにする
- ◎保育士や友だちと一緒に夏のあそびを十分に楽しむ



今月の予定



- 1日 (土) 園内外消毒
 - 3日 (月) 誕生児写真撮影
 - 4日 (火) すくすく親子教室
 - 8日 (土) 園内外消毒
 - 11日 (火) 山の日
 - 12日 (水)
 - 13日 (木)
 - 14日 (金)
 - 15日 (土) 園内外消毒
- お盆・通園バス運休

- 18日 (火) すくすく親子教室
- 19日 (水) 避難訓練
- 22日 (土) 園内外消毒
- 24日 (月) 誕生会
- 25日 (火) すくすく親子教室
- 26日 (水) 本堂参拝
- 27日 (木) 子育てセミナー
- 29日 (土) 園内外消毒

「いただきます」「ごちそうさま！」
をたいせつに

「いただきます」は、他の生き物を頂くことへの感謝の気持ちを表しています。そして、「ごちそうさま」は漢字で「ご馳走様」とかきます。昔は狩りをしたり、お米や野菜を育てたりと、走り回って大変な思いをして食材を調達していました。食卓に並ぶおいしい食事は、たくさんの人たちが関り用意してくれるということを子どもたちに伝え、昔からの良き習慣を受け継いでいきましょう。

爪を切ろう



虫刺されの多いこの時季、爪を短く切っておきましょう。爪が伸びていると汚れがたまりやすく、とびひの原因になります。

また、割れたりひっかいてしまったりするトラブルの元になるので、定期的に切る習慣をつけましょう。爪を切る時は白い部分を少し残してまっすぐ切ります。角を落とし過ぎると巻き爪の原因になるので気をつけてください。

夏の感染症

咽頭結膜炎(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナは夏に流行する病気です。暑さで体力が奪われて免疫力が低下すると病気にかかりやすくなります。日頃から手洗いやうがいをして寝る時はエアコンや扇風機のタイマー機能を利用すると良いですね。しっかりと睡眠と食事をとり、運動もしましょう。



水あそびについて



毎日気温の高い日が続き、水あそびには最高の陽気です。いつもあそんでいる友だちと一緒に水に親しむ機会を沢山作りたいと思います。園での水あそびは水鉄砲やシャボン玉泥んこあそびなどいろいろなあそびを取り入れながら楽しんでいます。泳げるようになることが目的ではありません。水を怖がらずに遊べることを目的としています。家庭でも、お風呂の時などに顔に水をかけたりして小さな挑戦から自信をつけていけるようにしていきます。



あせも

汗をたくさんかいたときに、汗の出口や汗を出す管が詰まって皮膚にブツブツができることを「あせも」と言います。首や肘の内側、ひざの裏側に出やすいです。かゆみを我慢できずに掻いてしまうと、菌が入って症状が悪化することもあります。汗をかいたらタオルで拭いたりシャワーで洗ったりして、皮膚を清潔にしましょう。



夏野菜で体の中から涼しく！

キュウリやトマト、冬瓜など、夏野菜は水分をたっぷり含んでいるので汗で奪われた水分を補給したり、涼しく過ごせるように身体を冷やしたりする作用があります。また、利尿作用があるカリウムも豊富。暑さで摂りすぎてしまった水分をしっかり排出して、体内の水分量を調節してくれます。夏野菜を食べて元気に夏を乗り切りましょう。



子どもの姿

元気いっぱいの子どもたちの声が、園庭で響き渡っています。今年も、芝生の上にたらいを置き、好きな玩具を使い水遊びを思う存分楽しんでいます。水を嫌がっていた子も今ではすっかり平気になり、容器に水を入れて楽しんだり、シャボン玉、水鉄砲などで笑顔いっぱいで遊んでいます。水遊びをした後は、もりもり給食を食べ、ぐっすりお昼寝をして元気いっぱいのうさぎ組です。